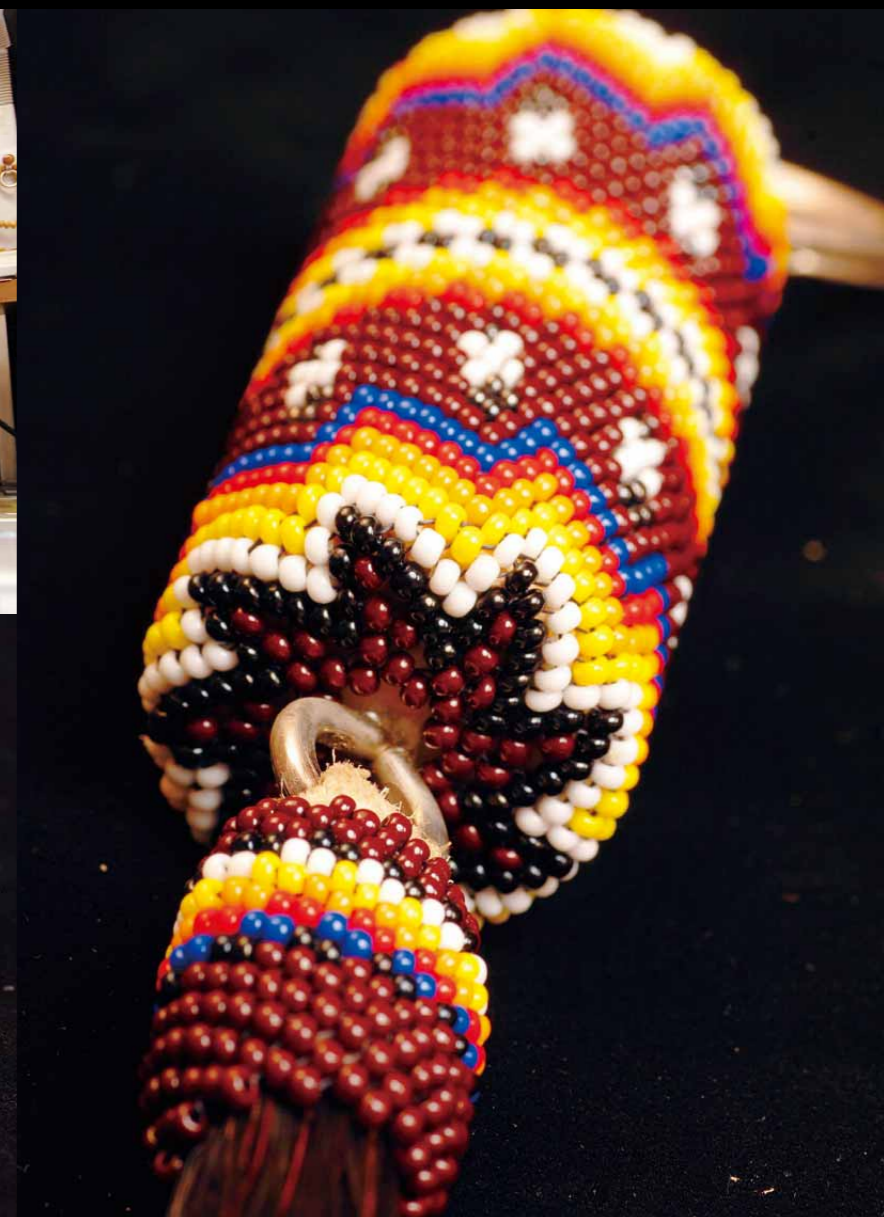


まさしく「極彩色の洪水」のようなビーズ細工品たち。岡居さんから生命を宿されたこれらは歌い、笑い、叫び、そして時には語りかける。また持ち主を「誘う」こともあるだろう。



作るのではなく、生命が生み出すモノ。

販売ありきで作られるモノは商品と呼べるだろうが、
生み出さざるを得ない気持ちから生まれるモノは作品としか呼びようがない。
一粒ごとに生命を宿していくビーズ細工が、彼の手から生み出される。



岡居宏顕

おかいひろあき。40歳。兵庫県在住。'95年に渡米し、サウスダコタ州バイ
ンリッジ居留地にて、故・クリスティーン・レッドクラウド氏他の伝統文化継
承者に師事。以来、外国人文化継承者としてビーズ細工にて日本とアメリカで
活動中。ラコタクラフトのブランド「OGLALA (オグララ)」主宰。
<http://oglala-japan.com/>

写真：新川治朗 文：榎村みのる